

岐阜県 関市

刃物と鶉飼と円空と―





関市は、 関東と関西の分岐点。

古くから東西文化の要衝にあり、京都から飛騨に通じる交通の分岐点として栄えたこの地に関所が置かれたのが「関」の地名の起こりといわれています。

鎌倉時代より幾多の刀匠が育った「刃物のまち」として、刃物を中心とする産業をはじめ、岐阜県を代表する自然や名所・旧跡も多く、四季を通じて楽しんでいただけます。



特集

世界が認めた、「折れず、曲がらず、よく切れる」。

関の刃物

..... 1

特集

篝火が照らし出す、鵜と鵜匠の絆。

小瀬鵜飼

..... 3

古人の想いが息づく歴史財産。

円空・仙厓・惟然

..... 5

歴史を見守り、ただ静かに佇む。

神社・仏閣

..... 7

時を経て、なお変わらぬ姿。

溪流・深緑

..... 9

香り豊かに、色鮮やかに。

四季の花

..... 11

疲れを癒す、やすらぎの地。

温泉

..... 13

ふるさとを感じる。

各種施設

..... 15

街中が、熱くなる。

まつり・イベント

..... 17

関市が育む自慢の逸品。

関のグルメ・名産

..... 19

広告

..... 20

イベントカレンダー

..... 25

マップ・アクセス

..... 27

七百有余年の歴史と伝統が
世界に誇る刃物の都、
関市の礎となる。

関の刃物

世界が認めた、「折れず、曲がらず、よく切れる」。



質実剛健

日本刀から刃物製品へ
受け継がれる伝統の技。



①



②



③



④



⑤

① 関鍛冶伝承館

関鍛冶の技を今に伝える施設。兼元・兼定などの重要刀剣をはじめとする日本刀や、その製造工程などに関する資料を展示。カスタムナイフをはじめ関の刃物製品もずらりと並んでいます。0575-23-3825

② 元重翁之碑

1288年に奈良県より関に移ってきた千手院の境内にある、関の刀鍛冶の祖・元重の石碑。毎年11月には元重の偉業を称え通称「鞠祭り(ふいごまつり)」と呼ばれる慰霊祭が行われる。0575-22-3897

③ フェザーミュージアム

フェザーの歴史(はもちろん、「切る道具」や「切るにまつわる言葉」など、「切るのいろいろ」を紹介する展示コーナーなど、大人から子どもまで楽しみながら学べる施設です。0575-22-1923

④ 岐阜関刃物会館

包丁やナイフ、かみそり、はさみなど関市のさまざまなブランドの刃物製品約2,500点が集まり、市価の7~8割で購入可能。包丁研ぎ体験もできます。0575-22-4941

⑤ せきてらす

関のモノ・コト、関を訪れたヒト、関のヒトが集い、体験・交流・発信を楽しむ「せきてらす」。刃物(はもちろん、まだ知られていない関の魅力)に出会えます。0575-23-1670

清流長良川河畔

小瀬の里で繰り広げられる

一千有余年の伝統漁法。

篝火が照らし出す、鵜と鵜匠の絆。

小瀬鵜飼



技と絆が
水面に映える。



おぜうかい
⑥ 小瀬鵜飼

毎年5月11日に開幕。10月15日までの158日間、古式ゆかしく幻想的な伝統漁法が宮内庁式部職鵜匠によって行われます。その漁法は、「長良川の鵜飼漁の技術」として国重要無形民俗文化財に指定されており、「清流長良川の鮎」は世界農業遺産に認定されています。

0575-22-2506



古人の想いが息づく歴史財産。

円空



⑦ 関市円空館

円空上人が関市内に残した仏像を多数展示。まわりには晩年を過ごした弥勒寺やお墓、入定塚などがあり、円空上人ゆかりの地として親しまれています。

0575-24-2255

⑧ 弥勒寺官衙遺跡群

古代に一帯を治めた豪族にまつわる遺跡群。塔の礎石が残る古代寺院や役所の跡があります。円空上人は晩年この地を訪れ、弥勒寺を再興しました。

0575-45-0500

⑨ 円空入定塚

64歳を迎えた円空上人は、元禄8年(1695)弟子にその志を受け継がせ、この地に即身成仏の素懐を遂げるため、念仏を唱えつつ入定を果しました。



仙厓



⑩ 関市洞戸円空記念館
江戸時代前期の僧、円空上人は、3度も高質の里を訪れ、この地で入定する決意を固め、最後の作品「歎喜天」を彫ったといわれています。
0581-58-2814

⑪ 関市武芸川ふるさと館
美濃国武儀郡(現関市武芸川町)に生まれ、江戸時代中期の3大名僧の一人である仙厓(せんがい)の作品などを展示。仙厓は「厓画無法」(仙厓の絵画には法がない)による、軽妙洒落な禅画を残したことで知られています。
0575-45-3010



惟然



⑫ 関市維然記念館(弁慶庵)
松尾芭蕉の蕉門十哲の一人として知られる江戸時代の俳人・広瀬惟然が住んでいたとされる庵を再建。記念館として惟然に関する文献や資料などを展示しています。
0575-23-9740

⑬ 惟然産湯の井戸
江戸時代に酒造業で栄えた広瀬九兵衛の屋敷跡にある古井戸で、その三男として生を受けた惟然の産湯としても伝えられています。

神社・仏閣

歴史を見守り、ただ静かに佇む。





18



19



20



21

14 関善光寺 (宗休寺)

安桜山の麓に境内があり、春は桜、秋は紅葉と、四季折々に表情を変えます。本堂は信州善光寺とうりふたつで、日本唯一の卍形をした戒壇巡りがあります。
0575-22-2159

15 春日神社

鎌倉時代、大和から移住してきた刀匠たちによって春日大社の分霊を祀ったのが始まりと言われています。国重要文化財の能装束や能面などが残されており、刃物まつりなどで特別公開されます。
0575-22-0570

16 迫間不動尊

ふどうの森にある不動尊で、平安時代から信仰の場であったといわれています。春の火渡り神事や秋の護摩供養は有名で、大勢の参拝客でにぎわいます。
0575-22-7839

17 武芸八幡宮

岐阜城の鬼門の方角にあることから織田家の崇敬を集めました。信長・信忠・信孝の「安堵状」や「下馬標」が残っています。例年4月中旬には「花馬まつり」が行われます。
0575-46-2311

18 日龍峯寺 (高澤観音)

本堂前方が舞台造りで京都の清水寺に似ていることから、美濃清水とも呼ばれています。鎌倉時代の北条政子寄進と言われる多宝塔は、国の重要文化財に指定されています。
0575-49-2892

19 新長谷寺 (吉田観音)

室町時代に再建された本堂・三重塔などが国重要文化財に指定されています。「観音さま」の名で親しまれ、2月18日の「初観音」や8月9日の「九万九千日」などの祭事には多くの参拝客で賑わいます。※写真の撮影はご遠慮ください。

20 高賀神社

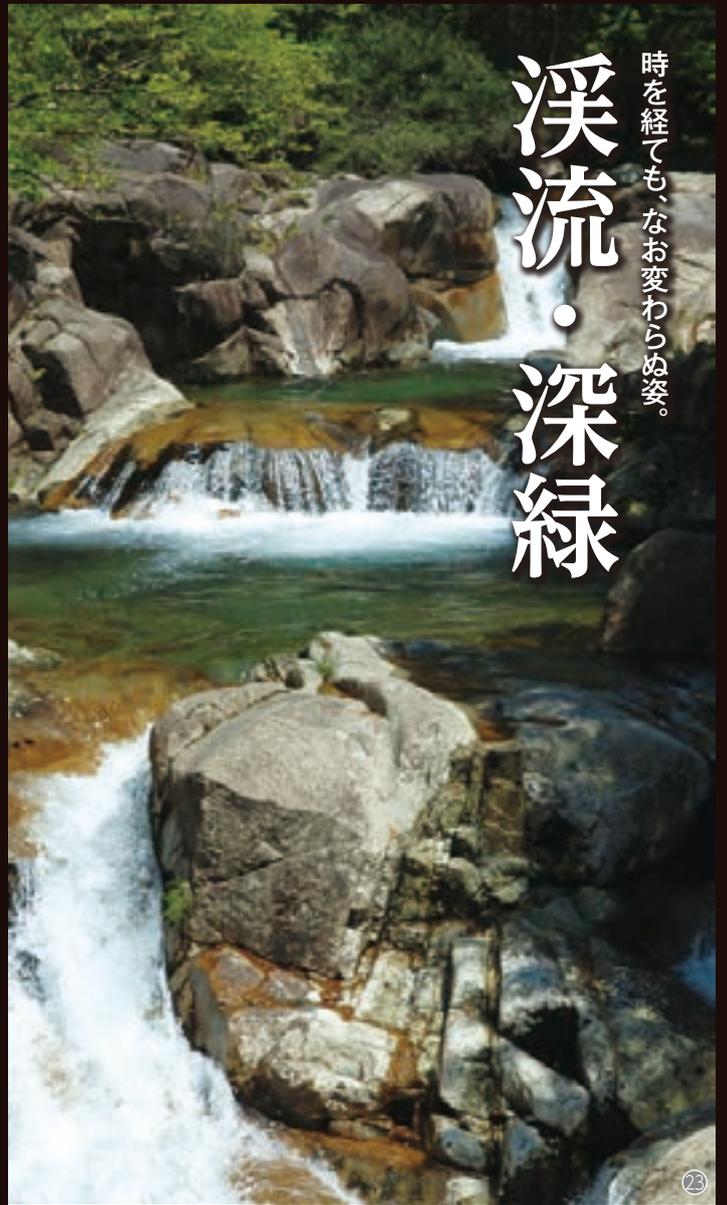
奈良時代の創建と伝わる洞戸の霊峰高賀山を囲む高賀六社の一つ。平安時代から室町時代の神像、仏像、懸仏など貴重な品々が多く伝わっています。
0581-58-2295

21 西国三十三観音塔

西国三十三カ所の観音霊場にちなみ、巡拝を望みながら果たせなかった人が近くで簡単に参拝できるようにと、観音霊場33のご本尊を一石に刻んであり、上之保地域には9カ所祀られています。
0575-47-2001



22



溪流・深緑

時を経ても、なお変わらぬ姿。

23



24



25

22 川浦溪谷

全長約7kmに及ぶ断崖の溪谷。春には新緑が、秋には紅葉が見事な景観をつくり出す、板取ならではの神秘的な秘境です。特に見ごろは、5月上旬、10月下旬～11月上旬です。
0581-57-2111

23 高賀溪谷

高賀神水庵から高賀神社に向かう4km余りの道のりに沿って流れる高賀川にあります。白い岩肌が特徴で、川面に映る新緑や紅葉など、四季折々の眺めを楽しめます。
0581-58-2111

24 名もなき池

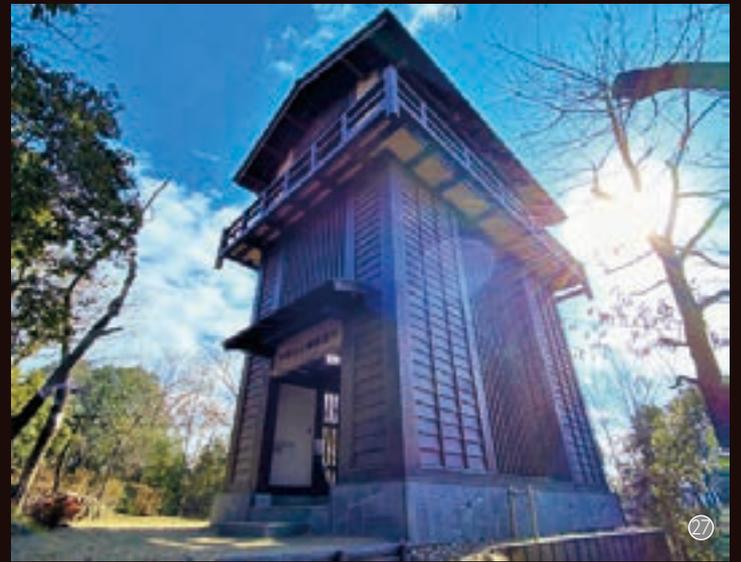
板取白谷地区にある透明度が高く美しい池。そのようすがフランス印象派を代表する画家クロード・モネの名画「睡蓮」に似ていることから、通称モネの池と呼ばれています。
0581-57-2111

25 清兵衛淵

釣り好きの「清兵衛」とこの淵に住む「ドチロンベ」の伝説から名前がつけました。鮮やかな紅葉が澄みきった川の淵に写りこむ光景に引き込まれます。
0575-49-2121



26



27



28



29



30



31

26 迫間展望

迫間山一帯に広がる森林公園。桜や梅が植えられ、野鳥や昆虫の観察もできます。散策コースもたくさんあり、展望台からは、周辺一帯の大パノラマが楽しめます。0575-24-8473

27 安桜山展望台

「健康」を目指して安桜山を登っていただけ、平成30年11月3日、山頂付近にシンボルとなる展望台を建設しました。展望台からは、御嶽山や岐阜城、関の街並みなどが見られます。0575-22-3131

28 株杉

一本の幹が地上2~6mの位置で複数に分かれている巨大な杉。推定樹齢は400~500年といわれ、無山遊歩道付近に50株以上も群生している、全国的にも珍しい杉です。0581-57-2111

29 高賀山

洞戸と板取・郡市八幡境にそびえる中濃地域最高峰(標高1,224m)。山頂からは北は御嶽山や白山連峰、南は伊勢湾まで見渡せます。高賀山信仰の拠点として崇められ、妖魔退治の舞台としても名高い山です。0581-58-2111

30 名無木

吉田沖にある珍しい樹木で、名前がわからず、「名無木」といわれています。飢饉に苦しむ農民を見かね、代官を殺した大庄屋を葬ったところに育ち、枝を折ると祟りがあるという伝説があります。

31 上之保三山

上之保三山は城山・女夫山・天神山です。各山頂にはチェーンソーアート日本チャンピオン彫哲氏のくま、かえる、うさぎの作品があります。城山山頂の360度パノラマビューは圧巻です。0575-47-2001

四季の花

香り豊かに、色鮮やかに。



32



33

32 百年公園の菖蒲

岐阜県の置県100周年を記念し整備された県立公園には約100種2万株の花菖蒲が咲き誇る菖蒲園があります。見ごろは6月中旬。0575-28-2166



34

33 いしほきやま 一色保木山のカタクリ

武芸川町保木山周辺に咲くカタクリの群生地では、カタクリとショウジョウバカマが並んで咲く光景を見ることができます。見ごろは3月下旬。0575-46-2311

34 あじさいロード

板取川沿いの約24kmにわたり、約5万本のあじさいが咲いており、「日本の道百選」にも選ばれています。板取21世紀の森公園にも1万本が群生。見ごろは6月下旬～7月上旬。0581-57-2111



35



36

35 寺尾ヶ原千本桜

県道の両側に、約2km、約千本の桜並木が続く光景は圧巻。毎年4月中旬の満開シーズンには、ちよつとだけ遅い桜を楽しもうと県内外から大勢の花見客が訪れます。また、秋にはモミジが見事な紅葉を見せます。
0575-46-2311

36 関川の桜

関市の中心部を流れ、津保川に注ぐ関川は、桜が美しい河川です。毎年4月上旬には、川面を覆うように桜が咲き乱れます。散りはじめの桜吹雪も圧巻です。
0575-22-3131



37 神明温泉「湯元 すぎ嶋」

築150年になる越後の豪農屋敷を移築した館内の、柱や梁が放つ味わい深い艶。源泉かけ流しの高野槇の湯船につかり、山里の静かなひとときをゆったりお過ごしください。

0581-57-2532

38 関観光ホテル 西の屋別館 武芸川温泉

四季折々に色づく山を見ることが出来る自然に囲まれた日帰り天然温泉です。他にも特許取得設備によるマイクロバブルのシルク湯やサウナ、岩盤浴など様々ございます。

0575-45-3011

39 倉知温泉 マーゴの湯

露天岩風呂にて、上之保温泉から天然温泉を運んでおります。身・心・心のテーマを設けた普段と変わらない日常の中で特別なリラックスを味わえる場所です。お買物やレジャーの後などその日の気分に合わせてお好きな時間をお過ごしください。

0575-21-4126



40



41

40 ^{いたどり}板取川温泉「パーデェハウス」

板取川のせせらぎに耳を傾け、澄み切った山の空気と川風がほてった肌に心地よい。そんなナチュラルな感動が味わえる泉質抜群の天然温泉です。

0581-57-2822

41 ^{かみのぼ}上之保温泉「ほほえみの湯」

津保川の清流やのどかな田園風景を一望できる小高い丘にあります。季節の移り変わりを楽しめる露天風呂とテントサウナ、木と石を使った2つの内風呂で、日頃の疲れを癒してください。

0575-47-1022

各種施設

心をゆきを感じる。



42



43



44

42 道の駅「平成」^{へいせい}

隣接する椎茸園で栽培された生椎茸や椎茸すなックをはじめ、しいたけ、しいたけ天むすなどを味わうことができます。また、多くの特産品、土産品を購入することができます。0575-49-3797

43 道の駅「むげ川」

地域で採れた新鮮な野菜、林産物、切花等や武芸川の特産品「つるむらさきうどん、つるむらさきソフト、田舎味噌」などのほか、市内、近隣地域の特産品等を取り揃え販売しています。0575-46-2696

44 道の駅「ラステンほらど」

駅名のラステンは、ドイツ語で“休憩する”を意味します。キウイせんべい、キウイワイン、洞戸みそ、関市が世界に誇る名水「高賀森水」など、郷土色豊かなお土産を購入できます。

0581-58-2940



45



46



47

45 ふる里農園美の関
 「6万坪」という大きな農園に、イチゴ、ブルーベリー、トウモロコシ、トマトなどがほえむ「農業体験交流施設」です。季節ごとのイベントも開催していますので、ぜひお立ち寄りください。
 0575-25-1588

46 篠田桃紅美術空間
 水墨による抽象作品が世界的に高い評価を得ている篠田桃紅。市役所内のユニークな美術館は、土壁の展示室に、田園を見渡す小窓もあり作品の魅力が際立ちます。桃紅、ゆかり作家の展示など年4〜5回の企画展を開催。
 0575-23-7756

47 濃州関所茶屋
 高さ4mの冠木門を配置した関所風の施設。地元の特産品・名産品の販売、新鮮野菜がならぶ朝市、郷土色豊かな料理などを楽しむことができます。
 0575-23-9922

街中が、熱くなる。

まじり・イベント



49



48



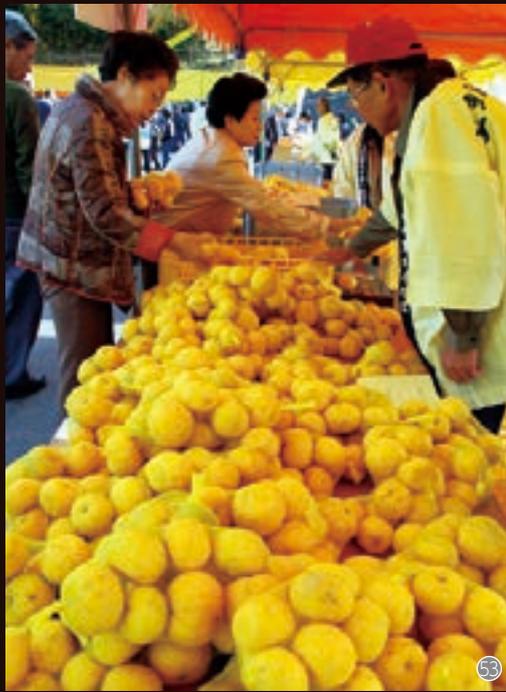
50



51



52



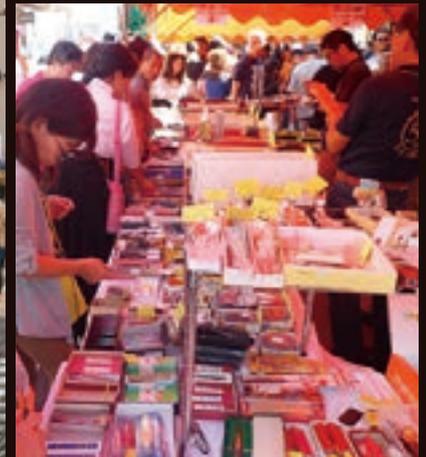
53



54



55



48 関まつり

関市の春の一大イベントで4月の第3土曜日を中心に開催。メインとなるあんどんみこしコンクールでは、色とりどりのあんどんで装飾を施されたみこしがまちを勇壮に練り歩きます。

どうじやこう

毎年4月の関まつりの日に春日神社の能舞台で行われる、400年以上続く除災招福・豊年万作を祈る中世的神事芸能です。平成22年10月18日には岐阜県重要無形民俗文化財に指定。

0575-23-1670

49 水無神社の例祭

飛騨一宮水無神社の分霊である神社で行われるまつり。境内で神楽をあげた後、仮宮までの約1.5kmを氏子など約200名が参加するみこし行列が行われます。

50 迫間不動尊火渡り神事

迫間不動尊の春季大祭。無病息災や商売繁盛などを願う参拝者が長さ5メートルに並べられた松材で作られた火床を裸足で渡っていきます。

0575-22-7839

51 花馬まつり

信長ゆかりの武芸八幡宮で行われるまつり。四頭の馬に飾られた桜花を氏子・観光客らがどっと詰め寄り、一斉に花を奪い合います。奪った花を円形にして家の屋根に上げておくと落雷防止、家運隆盛に御利益があると伝えられています。

0575-46-2311

52 関市民花火大会

真夏の夜を華やかに彩る関市最大の花火大会。特大スターマイン、豪華花火と音楽の共演・ミュージック花火など、約7,000発が打ち上げられます。

0575-22-3131

53 上之保ゆずまつり

関市は岐阜県随一の「ゆず」の生産地。ゆずの果実、ゆず加工品、地域の名産品などが販売されます。

0575-47-2256

54 あじさいまつり

毎年6月下旬から7月上旬のあじさいの開花時期に合わせて行われるまつり。約2週間にわたり板取の地域内でさまざまなイベントを行います。

55 刃物まつり

刃物のまち関市の秋を彩る一大イベントで毎年10月中旬の土・日曜日に開催。メインとなる刃物大販売市では約40の刃物屋がテントを並べ、ほかにも古式日本刀鍛錬、アウトドアズナイフショーなどの催しも行われます。

0575-22-3131

関市が育む自慢の逸品。

関のグルメ・名産



a



b



c



d



2



3



4



5



6



7

1. 関あゆ丼

小瀬鵜飼が行われる清流長良川の象徴「鮎」を使ったご当地グルメ「関あゆ丼」。

a 鮎釜めし：骨を取り除いた鮎とご飯と出汁が目の前で炊き上がり、あつあつで味わえる「鮎釜めし」。出来上がったらしやもじで鮎をほぐし混ぜて食べ、半分は出汁と菜葉でお茶漬風楽しめる創作釜めしは絶品。

b あゆ丼セット：梅ごはんを煮びたしにした雑鮎のコラボレーション。あゆ丼をメインに前菜3種、茶碗蒸し、味噌汁、デザートにコーヒーまでついたちよっと上品なあゆ丼セットを優雅にお楽しみください。

c 鮎の土鍋雑炊：素焼きした鮎を丸ごと一匹、きのこと一緒に土鍋で炊いた素朴な逸品。鮎の香ばしさときのこの風味が口に広がります。

d 鮎ソースかつ丼：三枚におろした鮎に塩・コショウ、大葉を挟んでパン粉でからっと揚げたフライに、ごはん、キャベツの上に鮎のフライが盛り付けられ、丼の蓋が閉じられない光景は圧巻。秘伝のソースが食欲をそそります。

2. 関からあげ

関の特産品であるシイタケとひじきを衣の材料に使った真っ黒なからあげを「黒からあげ」と名付け、関市のB級グルメとしてPRしています。

3. 関のうなぎ

700年以上の伝統を持つ関市の刃物づくり。江戸時代より多くの名刀を生み出してきた鍛冶師たちのパワーの源が「うなぎ」だったといわれ、関市内にはうなぎの名店がたくさんあります。

4. ゆず

県内随一のゆずの産地関市上之保では、その豊富な生産量を生かして、ジュースやゼリー、濃縮果汁などの加工品も作られています。

5. しいたけ

関市武儀地域では、しいたけの原木栽培やハウス栽培が盛んで、ここでとれた肉厚しいたけの味が忘れられないと、買いに訪れるリピーター続出です。

6. ブルーベリー

関市は県内随一のブルーベリーの産地。広大な畑のある「ふる里農園美の関」をはじめ、板取・洞戸地域では、冷涼な気候を生かした糖度の高いブルーベリーを生産しています。

7. キウイフルーツ

関市洞戸では、昼夜の寒暖差を活かして、糖度が高く、ジューシーなキウイフルーツを生産しています。県内随一の産地で、シャーベット、ワイン、ジャム、せんべいなどの加工品も人気があります。

広告



上之保温泉 ほほえみの湯

100%天然温泉と
大自然をご堪能下さい。

岐阜県関市上之保 477 水曜定休
関富加 I.C. より車で約 20 分
TEL:0575-47-1022 詳しくはこちら



車中泊ができる駐車場
「RV パーク」
電源完備、事前予約制

Love & Smile あなたのカーライフのパートナー

年間 360日営業

民間車検 **あおい自動車(株)**

カーライフアオ「車良館」 | 福祉車両取扱店
ボディサービスアオイ | ヤマトレンタカー

関市大杉 TEL (0575) 22-1230 (代)

全て皆様方の
おかげと思つて
おります。

高津観音 白龍峯寺

関市下之保4560
TEL:0575-49-2892
HP:www.takasawakannon.com

Takasawakannon
Nichiryuboji

本当に良いものを。
ずっとつき合えるものを。

三星刃物株式会社
501-3217 岐阜県関市下之保33125
tel: 0575-22-2345

協同組合せき商連
着る・食べる・暮らす・楽しむ

関市商店街

お店の情報いっぱい
の関市商店街HPも見て！
にゃりん

お問い合わせは・・・
本町ブック
TEL 0575-24-8212
FAX 0575-23-2240

JAめぐみの
ファーマーズマーケット
とれたてひろば 関店

旬の野菜・果物がいっぱい!!

関市小屋名1436
9:00~17:00
休 火曜日
☎ 0575-27-1255

季節の農産物やイベント情報などを掲載しています▶

関のB級グルメ「黒から揚げ」

どこで食べられる? 関から揚げ学会検索

ビジネス旅館

安屋

関市吾妻町 1

TEL 0575-22-0174



岐阜関刃物会館
GIFU SEKI CUTLERY HALL
関の刃物直売所(せきてらす内)

関の刃物



営業時間 9:00~17:00 〒501-3874 岐阜県関市平和通4-12-6
休 館 日 年末年始を除き年中無休 TEL.0575-22-4941

ネイチャーランド
かみのほ
キャンプ場
Nature Land Kaminoho

〒501-3601
岐阜県関市上之保24063番地
TEL 0575-47-2023
詳しくはHPをご覧ください
<https://natureland-kaminoho.jp/index.html>

カフェアダチ

ドイツ製焙煎機による
自家焙煎珈琲と、
手作りケーキ



〒501-3269
岐阜県関市小瀬1833
TEL 0575-23-0539

「切る」
を学べる
体験型
博物館

フェガー・カミソリ

フェガーミュージアム 〒501-3873 岐阜県関市日ノ出町1丁目17
TEL.0575-22-1923

道の駅
平成
Heisei

- ・しいたけ漬物取り体験
- ・しいたけグルメ
- ・農林産物販売所
- ・足湯
- ・手打ちそば

原木しいたけの里「道の駅平成」
岐阜県関市下之保2503番地2 TEL.0575-49-3750

「もの」を売るだけでなく、その背景にある「こと」や「ひと」を伝えたい。

刃物屋 三秀 関刃物ミュージアム

居合刀・刃削製造販売
有限会社濃州堂

岐阜県関市山王通 1-11-14
TEL: 0575-22-2397/FAX: 0575-22-2889

いままでも これからも 関のために



OK 長村金属株式会社

〒501-3932 岐阜県関市稲口956-10
TEL (0575)22-5211(代) ● FAX (0575)24-3110
<http://www.osamura-metal.jp> ● Email : info@osamura-metal.jp

VROAD

創業昭和18年
刃物一筋80年

濃州関市の伝統が生きた
確かな切れ味と
ご満足をお届け
致します。

株式会社
木村刃物製作所
Kimura Cutlery Co.,LTD.

〒501-3979 岐阜県関市一本木町7-1
Tel:0575-22-1789 Fax:0575-24-3326
E-mail:k-cut@v-road.jp

岐阜関刃物工房
VROAD

関市の特産品「刃物」は右記サイトにてお求め下さい。

QRコード: 本店, 楽天店, Yahoo!店, Amazon店

関信用金庫は地域の発展と地元の皆様の元気溢れる暮らしを応援します！
これからも地域の皆様に愛される信用金庫を目指してまいります。

せきしん



地元とともに
関信用金庫

関市東貨上1 2番地の1
☎0575-21-1021 (代)

🔍 **せきしん** 検索

Kyodo
Design / Print / Package / Multimedia

GREEN PRINTING JPPF F-010069
CSR P-00080
FSC

夢・色・心をカタチに

協同印刷株式会社

■本 社
〒501-3941 岐阜県関市小屋名1361
TEL (0575) 28-2136(代) FAX (0575) 27-0026

■岐阜工場
〒501-2517 岐阜市三輪ふりんとびあ14
TEL (058) 229-5888(代) FAX (058) 229-9010

Plus One www.kyodoprint.co.jp

剪定・植木・盆栽道具



兼進刃物製作所

岐阜県関市小瀬2357番地

電話 関 (0575) 22-0735(代) FAX (0575) 24-2269

■園芸道具 <http://kaneshin-engei.net>
■盆栽道具 <http://bonsai-tool.net>

英語HP <http://kaneshin.shop.multilingualcart.com>

KANESHIN CUTLERY Mfg.
2357 Oze Seki city, Gifu



岐阜県関市貴船町20番地



水無月のお祓い
毎年六月三十日に行われる
茅の輪くぐり神事

TEL 0575-22-3092

プロ用包丁専門メーカー

Misono
ミソノ刃物株式会社

本 社：〒501-3835 岐阜県関市観音前1番地
本社工場：〒501-3210 岐阜県関市尾太町27番地
TEL:0575-22-0070 / FAX:0575-24-5500
<http://www.misono-hamono.com>



広告



丸章工業株式会社

□ 本社工場：
〒501-3217 岐阜県関市下有知5420-1
TEL:0575-22-0259 FAX:0575-24-1438
E-mail info@marusho-kogyo.jp

□ ショールーム／物流センター：
〒501-3217 岐阜県関市深橋5488-8



関兼常 KANETSUNE SEKI
Blades & Accessories, Proudly made in JAPAN

〒501-3217 岐阜県関市深橋5丁目1番11号 番北正
TEL:0575-24-1211




ちよろん
CHOCOLON
SEKI COLLECTION
[チョコレートクランチ最中]

最中の香ばしさとチョコレートクランチの食感をお楽しみください。



清流板取川河畔でいただく絶品鮎料理



御菓子処 Régal 岐阜県関市市平賀 327-2 TEL 0575-22-2265

フタフ 定休日/木曜日・第4水曜日
営業時間 / AM9:00~PM6:30
<https://regal-futawa.jimdofree.com>



板取川 洞戸観光ヤナ 〒501-2817 岐阜県関市洞戸小坂1712
TEL 0581-58-2217
営業 4月上旬~11月中旬



マゴの湯
100%天然温泉の
露天岩風呂とサウナで
至福の癒しを
~男女内湯にタワーサウナ完備~

岐阜県関市倉知 516
TEL:0575-21-4126
関1.0より車で約5分
詳しくはこちら




旬の野菜・果物収穫体験農園

食べて遊んで買い物して
ふる里農園美の関

〒501-3922 岐阜県関市大杉 567 番地 10
TEL 0575-25-1588
URL <http://minoseki.com>



名代うなぎ孫六
岐阜県関市平和通4-5-1
せきてらす前
TEL:0575-22-0639

営業時間：
午前11:00~午後2:00
(お昼のみの営業)
定休日：木曜日

色は黒いが
あつさり濃い味



EVENT CALENDAR イベントカレンダー

春

SPRING

- 3月第3日曜……………刃物のまち関シティマラソン
- 3月第4日曜……………迫間不動尊・春季大祭
- 4月上旬～中旬……………寺尾ヶ原千本桜・桜まつり
- 4月第2日曜……………八幡神社大祭〈先谷まつり〉
- 4月第3土/日曜……………関まつり〈あんどんみこしコンクール〉
- 4月中旬の日曜……………水無神社の例祭
- 4月中旬の日曜……………武芸八幡宮祭礼・花馬まつり
- 4月29日……………高賀神社春の大祭
- 5月11日……………小瀬鶉飼（～10/15まで）

夏

SUMMER

- 6月中旬……………百年公園・菖蒲まつり
- 6月下旬～7月上旬……………あじさいまつり
- 7月下旬……………天王まつり
- 7月下旬……………ちょうちんまつり
- 7月最終土曜……………ふるさと夏まつり
- 7月最終日曜……………円空川まつり
- 8月9日……………九万九千日供養
- 8月中旬……………関市民花火大会
- 8月中旬……………関市武芸川ふるさと夏まつり〈花火大会〉
- 8月中旬……………津保川花火大会〈隔年開催〉
- 8月17日……………お十七夜
- 8月23日……………地蔵まつり

秋

AUTUMN

- 9月中旬……………名月と萩の夕べ
- 9月第4日曜……………迫間不動尊・秋季大祭
- 10月スポーツの日の前の土/日曜……………刃物まつり
- 10月15日……………小瀬鶉飼終い
- 10月中旬～下旬……………百年公園・オータムフェスティバル
- 11月3日……………高賀神社・秋の大祭
- 11月8日……………刃物の日〈刃物供養祭〉
ふいごまつり〈元重翁慰霊祭〉
- 11月上旬……………津保川産業祭〈隔年開催〉
- 11月上旬……………関にし秋の祭典
- 11月第3日曜……………中濃農業祭
- 11月最終日曜……………ほらどキウイマラソン

冬

WINTER

- 11月下旬または12月上旬……………上之保ゆずまつり
- 1月2日……………古式日本刀鍛錬打初め式
- 2月18日……………初観音

※年により変更となる場合があります。

◆ 関の刃物

歴史と産業の移り変わり

関市に刀鍛冶が誕生したのは鎌倉時代。刀祖・元重がこの地に移り住み、刀鍛冶を始めたといわれています。良質の焼刃土と炉に使う松炭、良質な水、そして長良川と津保川の水運…。刀鍛冶にとって理想的な風土条件を備えたこの地に、いつしか多くの刀匠が集まりました。室町時代には刀匠も300人を超え、「折れず曲がらずよく切れる」という関の刀はその名を全国に広めていったのです。以降、優れた実用性を誇る関の刀は名刀として、戦国時代、戦場の武士たちに広く愛用されました。そして関市は日本有数の名刀の産地として繁栄しました。関市の卓越した伝統技法は、今なお現代の刀匠に受け継がれるとともに、近代刃物産業の中にも確かに息づいています。刀鍛冶に始まった関市の刃物産業。伝統と近代技術から創り出された製品は、現在、包丁・ハサミ・カミソリ・爪切りからナイフなど多品目にわたります。そして、今では世界の国々へ輸出される刃物産地となっています。



◆ 小瀬鵜飼

歴史

鵜飼の歴史はさわめて古く、正倉院に残る奈良時代の戸籍に、既に『鵜飼』の名が登場することなどから、この頃から既に行われていた漁法だと考えられています。鵜飼は、織田信長をはじめとする時の権力者の保護を受け、江戸時代には、苗字帯刀御免等の待遇を与えられていました。そして明治23年には宮内省に属することとなり、現在に至るまで小瀬の鵜匠は宮内庁式部職の鵜匠として宮中の御用を続けると共に、伝統的な漁法を守り続けています。そして、平成27年3月2日には「長良川の鵜飼漁の技術」として国の重要無形民俗文化財に指定されました。

鵜飼を観る

静寂の中、清流の心地よい瀬音を聞きながら船は動きだします。篝火の灯りだけに照らされながら、鵜は鵜匠の『ホウホウ』という掛声に励まされ、次々に水中に潜っては魚を捕まえます。小瀬鵜飼の圧巻は鵜舟と観覧舟が並んで川を下る『狩り下り』で、手縄で操られている鵜が間近にご覧頂けるのと同時に、鵜匠の巧みな手縄さばきも十分に堪能して頂けます。

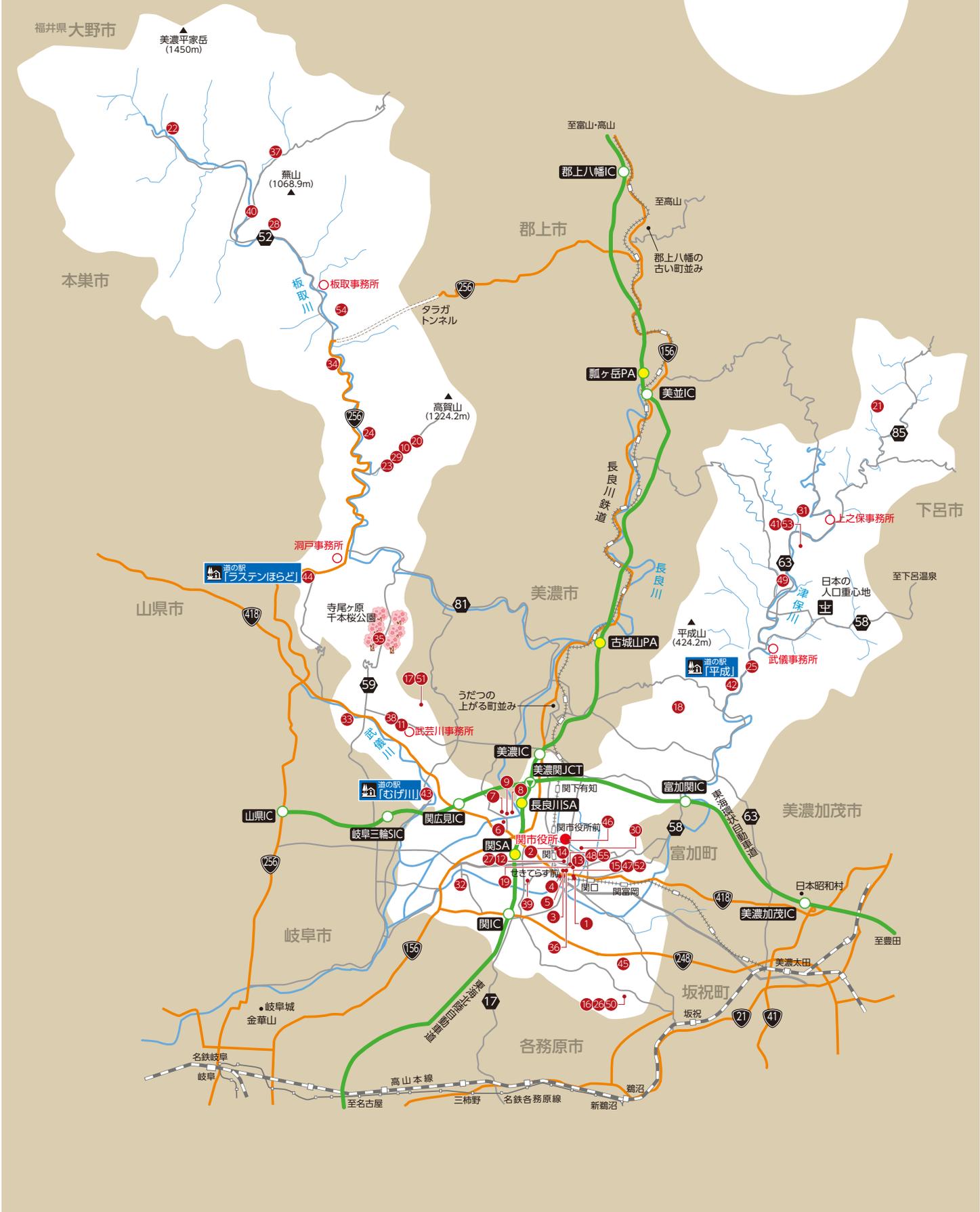
鵜と鵜匠

鵜飼の『鵜』は、もとは野生の海鵜で、北の千島列島で繁殖する渡り鳥です。鵜は保護鳥であるため許可を得て捕獲します。鵜匠が鵜に触れて、体調を管理しながらスキンシップをはかることで、鵜と鵜匠の信頼関係が育まれていくのです。鵜匠は鵜飼漁をするとき、古来から変わらない伝統的な衣装を身につけます。いずれも鵜飼漁をする上で欠かせない工夫をした作りになっています。

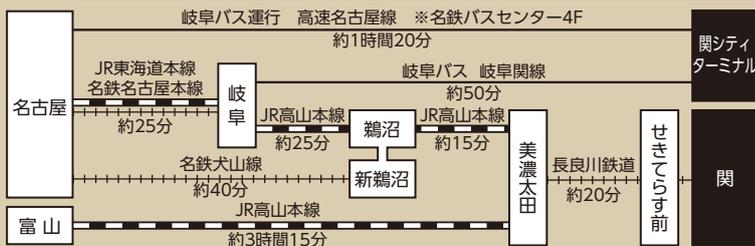
◆ 円空

円空上人は寛永9年(1632)に生まれました。「近世畸人伝」(1790)によれば、出生の地は美濃・竹ヶ鼻(羽島市)で、幼少の時に長良川の洪水で母親を失い、菩提を弔うために出家し白山や伊吹山などで修行を重ねたとされています。修験道の世界では生涯をかけて成し遂げなければならない修行の一つとして「造仏」があり、円空上人もその教えに従い12万體にも及ぶ木彫りの仏像を作り、みずからの悟りを開こうとするのと同時に厳しい生活にあえぐ人々の幸福を願ったのです。

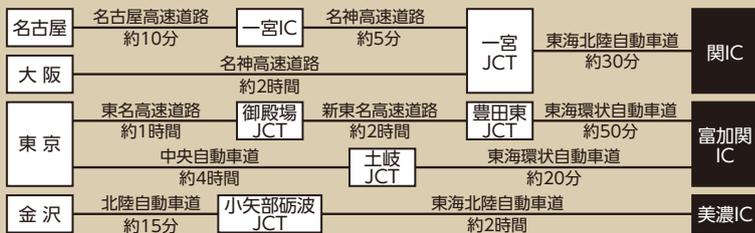
MAP



■公共交通機関



■自動車





関市観光ガイドブック

■関市観光課 〒501-3894 岐阜県関市若草通 3-1
TEL 0575-22-3131 FAX 0575-23-7741
<https://www.city.seki.lg.jp>